



核兵器と戦争のない平和な世界へ

平和のつどい・ピースリレー
開催報告

例年 7 月に開催している「平和のつどい・ピースリレー」を、今年も東部（7 月 12 日）・中部（13 日）・西部（19 日）で開催しました。

☆ピースリレー・・・

炎天下でしたが、生協組合員や役職員、「国民平和大行進」をはじめ平和を願う様々な団体が、平和への想いを胸に元気に行進しました。
職員のギター伴奏に合わせて平和の歌を歌ったり、力強くピースアピールを行い、京都から受け取った平和への想いを島根へ引き継ぎました。

東部（参加 62 名）



とりぎん文化会館前～鳥取駅前の 1.2km を行進しました。
沿道の国内外の観光客の方々にも平和への想いを訴えることができました。

中部（参加 37 名）



倉吉駅前～鳥取銀行の往復 1.2km を行進しました。
平和への想いを楽しく訴えることができました。

西部（参加 54 名）



米子市文化ホール前～米子市役所～米子駅前の 2.1km を
生協しまねの役職員、島根大学学生と共に行進しました。

☆平和のつどい・・・

講演やピースクイズを通して戦争について学び、継承し、平和に想いを馳せる機会となりました。



東部（参加 67 名）・中部（参加 36 名）

「核兵器廃絶運動の今後」
～日本被団協ノーベル平和賞への責任～

4 歳の時に広島で被爆し、現在「鳥取県原爆被害者の会」事務局長の石川行弘さんが、国内外での放射線による健康被害、これまでの核兵器廃絶運動、昨年の日本被団協ノーベル平和賞受賞、アメリカ訪問の様子などについて話され、核廃絶に向けて「被爆者が声を上げ続けなくてはならない」と訴えられました。
石川さんはこの夏、「被爆 80 年」に合わせて作成された「被爆証言集」を、県内の小中学校全校に配布される予定です。

西部（参加 41 名）



島根大学生協学生員会が、身近な戦争の歴史を調べてクイズを出題する「ピースクイズ」を行い、楽しみながら戦争の歴史を学びました。続いて、伯耆文化研究会会長の根平雄一郎さんに、「玉栄丸爆発事故」についてご講演いただきました。1945 年、徴用船玉栄丸の火薬荷揚げ作業中に爆発が起こり、死傷者 400 名以上、境港市街地の約 3 分の 1 が焼失する甚大な被害であったことを知りました。
最後に、京都から受け取ったピースリレーの横断幕を、島根へ引き継ぎました。

～「平和のつどい」参加者感想～

- ・核兵器廃絶は全人類の願い!!と言われた事に強く共感しました。
- ・核兵器についての認識に、日本とアメリカで差がある事を学びました。これからも子ども達に学びを伝えたいと思いました。
- ・若い者として記録に残すことが必要だと思いました。
- ・過去の声を聞くことで、未来の人たちを守るのが私たちの使命かもしれません。
- ・平和の道は知ることから、本当にそうだと思います。



折り鶴作成・糸通し作業へのご参加 ありがとうございました！！



鳥取県生協では毎年、「ピースアクション in ヒロシマ」に組合員と職員が参加しています。その際に、みなさんにご協力いただいて作成した千羽鶴を平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げる活動を継続しています。

本当にたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました！今年も、みなさんの平和への想いが込められた千羽鶴を「原爆の子の像」に捧げました。詳細については9月号の平和通信でご紹介いたしますので、ご覧ください。

～作成に参加された方の感想～

災害があり、戦争があり、地球上が不穏な空気に包まれています。原爆で命を落とされた方はもちろんのこと、生かされている我々の命も大切なのだよ…と思いながら、させていただきました。

折る人、糸を通し束ねる人、1人1人平和を願っている人達の心がもっと多くの人に伝わって欲しいなと思いながら参加させていただきました。

平和について考える時間が短い時間だとしても、取ることができることを大切にしたいと思いつつ糸を通しました。

夫と娘と一緒にしてくれました。このように家族がゆったりと一緒に過ごせる環境こそが平和の証だと感じました。

時間をかけて、思いを込めてみんなで一生懸命作りました。

2026 折り鶴リサイクル3ヶ月メモカレンダー

鳥取県生協では、折り鶴に託された想い・祈りを昇華させ、リサイクルし、カレンダーなどの商品として販売する「折り鶴昇華再生事業」にも取り組んでいます。3ヶ月ごとで予定も見やすく、メモ欄もあるのでスケジュール管理に便利です。



今週配布の「キャロット」のチラシをご覧ください！

注文番号: 342874

価格 850円(税込935円)

12月4回までいつでも注文できます。

平和募金

平和募金は、平和について学び、考え、広げて、次の世代へ語り伝えていく活動を行うために活用させていただいております。

募金番号	募金金額(一口)
1523	100円

ユニセフ募金

世界各地のユニセフ活動に利用される『一般募金』と、国や地域を指定して活用される『指定募金』に分けて送金しています。

募金番号	募金金額(一口)
1522	100円

くらし助け合いの会



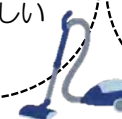
組合員同士がくらしを支え合う **有償ボランティア活動** です！

ちょっとしたくらしの困りごとに手助けをし合う仕組みとして広がってきた「くらし助け合いの会」。お手伝いしたい、お手伝いしてほしい組合員さん同士が援助を行い、いろいろなサポートをしています。

食事の準備を手伝ってほしい



片付けや掃除をしてほしい



お墓掃除をお願いしたい



犬の散歩をしてほしい



高いところの電球を変えてほしい



お手伝いしたい人

～都合の良いときに、得意なことで活動～

活動費 **900円** / 1時間

(時間外+200円、屋外+200円)

活動時間 **8:00～17:00**

(月～金曜日、土日祝祭日は時間外)



お手伝いしてほしい人

～くらしの困り事を支援してもらえ～

利用費 **1000円** / 1時間

(時間外+200円、屋外+200円)

利用時間 **8:00～17:00**

(月～金曜日、土日祝祭日は時間外)

4月～6月までのご利用内容

屋外のお手伝い

“庭の草取り”

“庭の花の手入れ・植替え”

“ゴミ捨て”

“玄関周辺の掃除”

など

屋内のお手伝い

“お部屋の片づけ”

“野菜カットなど料理の下準備”

“買物の代行”

“病院(院内)の付き添い” “診断書受取”

“郵便物の発送サポート”

など

上記の内容以外にもお手伝いをさせていただいております。ぜひ下記までご連絡ください。

くらし助け合い募金

『くらし助け合い募金』は、組合員全員参加の **応援募金** です。組合員どうしが共に学び合い、自主的なくらしの相互援助活動が充実するようご協力をお願いしています。



注文番号	募金金額(一口)
1520	100円

注文書の“4～6ケタ注文欄”に、注文番号と口数をご記入ください。

お問い合わせ先 **090-3172-1432** 『くらし助け合い』事務局 (月～金 9:00～17:00)